

事業評価調書

◎基本情報

年度		令和5年度	会計コード		10	一般会計		事業コード		37717	
事業名		真駒内駅前地区まちづくり推進費									
評価担当課		所 属	政)都市計画部 地域計画課				電話番号		011-211-2545		
施策名		「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な									
アクションプラン		● 対象 ○ 対象外									
事業の性質		○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費						
		○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他									
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)		地下鉄南北線の始発駅が位置する真駒内駅前地区は、公共交通により南区内外の各地と結ばれているものの、生活利便施設等集積や乗り継ぎ機能の工場、老朽化した公共施設の再編といった課題を抱えている。 地域交流拠点の1つとして位置付けられる同地区においては、さらなる利便性の向上やにぎわいの創出、交通結節点としての機能向上等が求められており、それら地域の課題やまちづくりの方向性について、地域議論等を重ねてきた。令和5年11月、これらをふまえて「真駒内駅前地区まちづくり計画」を策定した。同計画に基づき、地域交流拠点としての魅力や機能の向上に資する取組の推進が求められている。								
	事業内容(何を実施し)		真駒内駅前地区まちづくり計画を策定し、土地利用再編による利便性の向上やにぎわいの創出、交通結節点としての機能向上等に資する取組を進める。また、地域コミュニティ強化に向けた取り組みとして、地域特性を踏まえた持続可能なエリアマネジメントを推進する。さらに、駅前地区のまちづくりの取組を効果的に周辺地域へと展開・波及させていくため、関係機関との継続的な連携を図りながら取組を進める。 ①土地利用再編の取り組みの推進 ②持続可能なエリアマネジメントの推進 ③周辺地域への展開・波及の推進								
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)		真駒内駅前地区において、滞留・交流空間の充実や様々な機能の誘導など駅の拠点性を活かしたまちづくりを進めるとともに、真駒内地域はもとより南区全体の魅力向上に資する拠点の形成を図る。								
	他都市の状況		人口減少・少子高齢化などの課題を抱える郊外住宅地の再生を図るため、全国的に国や地方公共団体、民間事業者において、多くの魅力向上に向けた取組みが行われている。								
	市民参加の実施		□ 企画 □ 実施 □ 評価 ■ 対象外								
	令和4年度決算額		19,587 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		2.5 人工
令和5年度予算額		22,000 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		2.8 人工	
令和5年度決算額		20,275 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		2.8 人工	
令和6年度予算額		24,000 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		2.8 人工	
指標	アウトプット活動指標1		土地利用再編の取り組みの推進				という活動、業務を行うことで				
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
			実施	実施	実施	実施					
	↓										
	アウトカム成果指標1						という状態にしたい、成果を挙げたい				
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方										
	アウトプット活動指標2		エリアマネジメントの推進				という活動、業務を行うことで				
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
			実施	実施	実施	実施					
	↓										
	アウトカム成果指標2						という状態にしたい、成果を挙げたい				
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
指標2の評価、未達理由、今後の考え方											
今年度の見直し内容	令和5年11月に「真駒内駅前地区まちづくり計画」を策定したことを受け、土地利用の再編及びエリアマネジメントの推進に加えて、周辺地域への波及・展開の検討を行う。										
来年度以降の方向性	真駒内駅前地区まちづくり計画に基づく事業の実施に向け、事業スキーム、エリアマネジメント等の検討を進める。										